

研究タイトル:

衛星画像を用いた研究



氏名:	宮田千加良 / MIYATA Chikara	E-mail:	miyata@kagoshima-ct.ac.jp
職名:	教授	学位:	博士(工学)
所属学会・協会:	電子情報通信学会		

キーワード: リモートセンシング、衛星画像、GCP ポイント、植生、NDVI、パンシャープン処理

技術相談

提供可能技術:

- ・衛星画像(ALOS)等の可視画像を用いたリモートセンシング
- ・
- ・

研究内容:

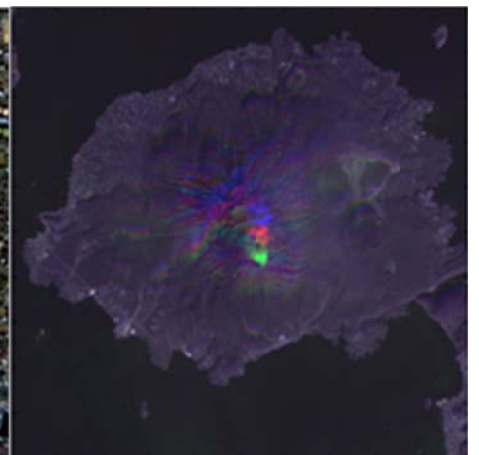
本研究では、高度 690Km にある衛星 ALOS の可視画像を用いる。土地利用区分や植生のマッピング、災害状況の把握等が行える。過去からのデータが蓄積されているので、現在と比較することで、地形の変化、土地利用区分の変化等を検出することができる。



72.3 × 70 Km
分解能 10 m



部分拡大
パンシャープン処理
分解能 2.5 m



3方向視画像を重ね合せ
ずれ量から高さを算出

提供可能な設備・機器:

名称・型番(メーカー)	

研究タイトル:

振動特性に関する研究



氏名: 宮田千加良 / MIYATA Chikara E-mail: miyata@kagoshima-ct.ac.jp

職名: 教授 学位: 博士(工学)

所属学会・協会: 電子情報通信学会

キーワード: 振動解析、FFT、ボード線図、スペクトル解析、加振、共振周波数

技術相談

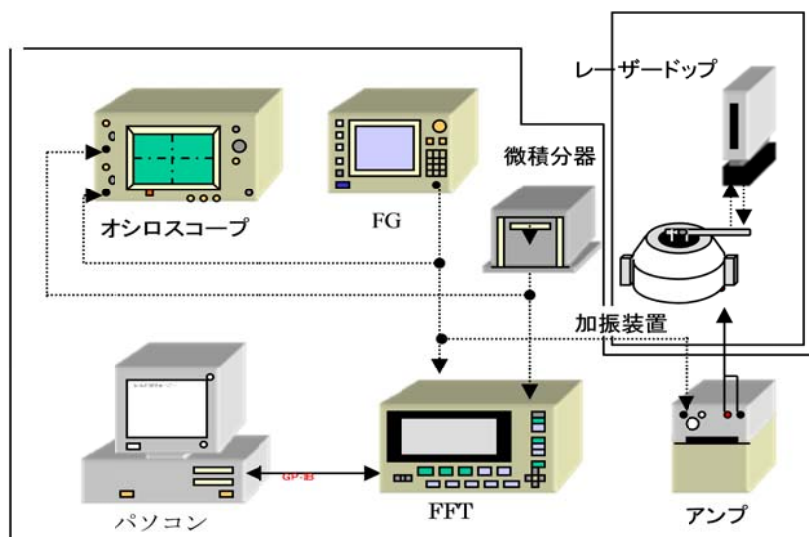
提供可能技術:

- ・加振装置とFFT装置で振動特性を測定し、スペクトル解析や振動解析を行うことができる
- ・
- ・

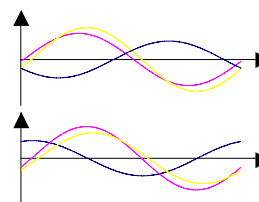
研究内容: 振動特性に関する研究

分解能2.5m

測定対象を加振装置で振動させ、各箇所の振幅を変位計等で測定し、FFT解析を行うことで、対象物がどのように振動しているのかを解析することができる



測定結果から各測定点の変位状態を算出



提供可能な設備・機器:

名称・型番(メーカー)

名称・型番(メーカー)	
レーザー Doppler 振動計	
加振器	
FFT 装置	